

# 安倍9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが ⑰

2020年8月4日

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール [info@kaikenno.com](mailto:info@kaikenno.com) ☎03-3221-4668

## 安倍改憲許すな！ 発議反対署名推進でピリオドを！ 「敵基地攻撃能力の保有」は究極の解釈改憲

安倍9条改憲NO！全国市民アクションが7月15日に発表した「訴え・『改憲発議反対全国緊急署名』の継続で、安倍9条改憲に終止符を！—コロナ禍のもと、工夫と努力の全国の活動に連帯し学びあって—」が大きな反響を呼んでいます。

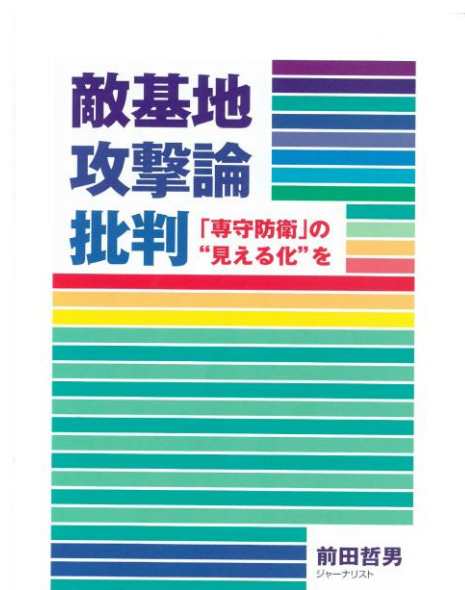
訴えに呼応して、コロナ感染者確認が再び増加しているもとでも、各地で改憲発議反対全国緊急署名の取り組みが工夫して展開されています。

一方、自民党は7月31日、国防部会と安全保障調査会の合同会議で、自民党ミサイル防衛検討チームが策定した敵基地攻撃能力の保有を含む提言案を了承しました。「敵」領域内で弾道ミサイルなどを阻止する能力を含め、「抑止力向上」に向けた新たな取り組みを政府に要請するというものです。党内の「慎重意見」に配慮し、「敵基地攻撃能力」などの文言は盛り込まなかったものの、こうした能力の保有を促す内容で、8月上旬にも首相官邸に申し入れるとしています。

イージス・アショアの秋田市と山口県萩市・阿武町への配備断念の代替計画としています。アメリカの「統合防空ミサイル防衛（IAMD）」計画の一翼となり、「専守防衛」すら投げ捨てる憲法第9条の重大なじゅうりん、解釈改憲の最たるものと言わなければならない、断じて許すわけにはいきません。イージス・アショア配備計画を撤回させたように、学び、訴え、声をあげあおうではありませんか。

## パンフ「敵基地攻撃論批判 『専守防衛』の“見える化”を」普及中

ジャーナリストの前田哲男氏が書き下ろしたパンフレット「敵基地攻撃論批判 『専守防衛』の“見える化”を」が立憲フォーラムから発行されました。好評普及中です。全国市民アクションでも扱っています。



A5判、40頁、頒価100円（10冊以上送料無料）

## 【パンフレットの内容】

【目次・本文】はじめに／1. どこから来たのか？「敵基地攻撃論」議論の沿革／2. 21世紀初頭の逆転劇 法理上から政策へ／3. 敵基地攻撃：どんな兵器が選定されるか？／4. どう対抗していくか

【目次・資料】弾道ミサイル防衛の迅速かつ抜本的な強化に関する提言（H29・3・30 自民党政務調査会）／イージス・アショア関連年表／『敵基地攻撃』別名称も検討 政府・与党、反発に配慮」（東京新聞電子版 2020年7月15日）

【お申し込み】 1部100円（10部以上は送料無料）

○立憲フォーラム（担当：福田）

Fax=03-3303-4739 Eメール=fukuda@haskap.net

○全国市民アクション

Fax=03-3221-2558 Eメール=info@kaikenno.com

※冊数、送り先（郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス）、お名前を明記してください。

## 改憲発議反対署名、各地の取り組みから

**北海道** 発議反対署名と豪雨災害救援募金訴え 札幌西区民の会

戦争させない札幌西区民の会は7月19日、地下鉄琴似駅前でも改憲発議に反対する全国緊急署名と九州を中心とした豪雨災害の救援募金を訴えました。

「安倍首相に怒り狂っています。戦争しないと誓った日本。憲法を変えて戦争する国にするとはとんでもない」と署名、「コロナと豪雨災害のどさくさに憲法を変えるなんて火事場泥棒、許せない」と怒り署名、「少ないですが他人ごとではありません」と募金箱にお金を入れる人が続きました。

**北海道** 大街宣 Part2で9条改憲NO！訴え 札幌市中央区実行委員会

STOP安倍政治！中央区実行委員会は7月19日、25人が参加して「大街宣 Part 2」を大通公園で繰り広げ、改憲発議反対緊急署名を呼びかけました。

立憲民主党の札幌市議、日本共産党札幌中央地区委員長、社会民主党道幹事長、新社会党道書記長、戦争させない市民の風・北海道の事務局次長らが次つぎマイクで訴えました。

**北海道** 戦争法強行決して忘れないと59回目のスタンディング 江別市

江別市で活動する憲法9条を考える実行委員会は7月19日、22人が参加してJR大麻駅南口で59回目のスタンディング宣伝を行いました。同実行委員会は5年前の戦争法強行を忘れないと、毎月行動を重ねています。

今回の行動では「コロナ克服後の社会は、軍事・大企業優先NO 暮らし・医療・ゆとり優先の社会を」、「血税で買収選挙。安倍内閣即辞めろ」と書いた横断幕を掲げ訴えました。

**秋田** 戦争法の廃止、イージス・アショア配備撤回を確認 駅前で集会

秋田県憲法センターは7月19日、秋田市のJR秋田駅前で「戦争法廃止、安倍9条改憲NO！声をあげよう！県民集会・デモ」を開催しました。45人が参加しました。

同センターの代表虻川高範弁護士は、「陸上イージスの配備撤回は、『国の専権事項』を隠れみのにしたアメリカいいなりの防衛政策の一つを私たちの運動が押しとどめた。こ

の成果、歴史的一步をさらに進め、改ざん、隠蔽だらけの安倍政治を退陣させよう」と訴えました。国会報告をおこなった岩渕友参院議員（日本共産党）は自民党が議論している「敵基地攻撃能力保有」について、「いままでできなかったことをやろうとする火事場泥棒的なたくらみを許すわけには絶対いかない」と力説しました。

参加者は「戦争法廃止」「安倍 9 条改憲阻止」などのコールをし、中心街を行進しました。

### **青 森** コロナ不安を改憲に利用するな！ 青森市駅前公園、八戸市

青森市駅前公園には 19 人が参加してスタンディングが行われました。「アベ政治を許さない」「安倍 9 条改憲 NO！そして憲法が生きる社会を」などのポスターを掲げ宣伝。社民党県連の三上武志代表も訴えました。

**戦争法廃止を求める三八連絡会**は 7 月 19 日、八戸市の中心街でスタンディング行動を取り組みました。21 人が、「憲法を守ろう」「コロナの不安を改憲に利用するな」などののぼりや横断幕を掲げ宣伝しました。

### **岩 手** 発議反対訴えサイレントデモ 全国市民アクション岩手の会

**安倍 9 条改憲 NO！ 全国市民アクション岩手の会**は 7 月 20 日、盛岡市で改憲発議反対などを訴える毎月定例のサイレントデモを行いました。改憲発議反対署名を呼びかけるとともに、「首相、逃げるな！」と訴えました。デモには 120 人が参加しました。

デモ出発前の集会では、岩手生協連の吉田敏恵専務理事らが、安倍政治による私物化の犯罪性を徹底究明する世論を高めること、コロナ問題での失政の説明もせず逃げ回っていることは重大であり、国民の不安や医療従事者の大変さを本当には理解していないこと、安倍政治を変えないとコロナ対策も経済再建もできないことなどを述べました。

### **山 形** 平和センター議長、県労連事務局長が訴え 山形駅前

**安倍改憲 NO！やまがた県民の会**は 7 月 17 日、JR 山形駅前で宣伝し、改憲発議に反対する全国緊急署名行動に取り組みました。山形県平和運動センターの船山整議長は、「今こそ軍事費を削減し、暮らし・医療・福祉などに使うべき」と訴え、県労連の佐藤完治事務局長はコロナの前に軍備は無力、任期中の改憲狙う安倍首相の野望を打ち砕こう」と述べました。

通りかかった女子高生は「9 条には平和の尊さが書かれていることを授業で習った。コロナの中、税金は軍備ではなく、病院への支援などに使ってほしい」と署名しました。

### **千 葉** 梅雨空おして 5 ヶ月ぶりの駅頭宣伝・署名行動 市川市

**戦争をさせない 1000 人委員会・いちかわ**は 7 月 26 日、元八幡駅北口で 8 人が参加し、宣伝活動を行いました。2 月 21 日の新浦安駅前での駅頭宣伝以来 5 ヶ月ぶりの行動でした。コロナ感染拡大防止に配慮し、マスク、フェイスシールド、消毒液、ゴム手袋（チラシ配布用）を準備。

梅雨空のもと、雨が降ったりやんだりのなか困難押しして署名の訴えも行いました。横断幕をかがげ、マイクで訴えるとともに、映画「明日へ」市川市上映会（10 月 18 日、市川市八幡市民会館）と市川憲法集会（11 月 14 日市川グリーンスタジオ、「檻の中のライオン」）のチラシを配布しました。

この日千葉市内で開かれた「再び戦争をさせない千葉県 1000 人委員会」の「賛同団体・地域 1000 人委員会 合同学習交流会」に 4 人が参加しました。

（戦争をさせない 1000 人委員会・いちかわ ニュース No.65 7 月 29 日付から）

### **千 葉** 一人のつぶやきから 400 回のスタンディングへ 船橋駅南口

2 年半前、一人の女性が「船橋でも声をあげたい」とつぶやいたことに端を発し、船橋市 JR 船橋駅南口で続けられてきた「森友・加計疑惑徹底究明 & 安倍内閣退陣を求めるスタンディング」は、7 月 23 日の行動で 400 回目を迎えました。

「安倍内閣は総辞職を！」「アベ政治を許さない」などのプラカードを掲げ、「あまりにもひどい安倍政権を一刻も早く辞めさせよう」とリレートークで次つぎ訴えました。「これほどひどい政治を見たことがない」と聞いていた女性が感想を述べ、行動が400回も続いていることに感心の声尾をあげました。

## **千葉** 6月から再開した署名行動 7月も 柏市

**柏市民憲法連絡会**は7月19日、柏駅前です署名・宣伝を行いました。同連絡会は柏市内の30の市民団体が構成されており、コロナで休んでいた「19日行動」を6月再開したところです。

ビラを受け取った子ども連れの母親が署名したり、「GOTOトラベルにあきれている」と署名し、グータッチする若者もいました。

陸上自衛隊のオスプレイが木更津に配備されたことについて、柏の空にも日本のどこの空にもオスプレイは要らないと声をあげよう、と訴える弁士もいました。

## **東京** 国会前の「アベ政治を許さない」に呼応し署名行動 調布市

**戦争はいやだ調布市民の会**は8月3日、澤地久枝さんらが取り組む国会前の「アベ政治を許さない」の10分間のスタンディングに呼応し、調布駅頭で改憲発議反対署名を訴えました。同会の呼応・連帯活動はこれで71回目。

行動には12人が参加し、猛暑・熱中症とコロナの脅威をこえた30分間の訴えとなりました。12の署名が寄せられたほか、「国会を開け、改憲発議するな」のチラシ約100枚を配布、8月19日の国会行動などへの参加も呼びかけました。

反響の大きな行動でした。「暑いのにご苦労様。無責任な政府を何とかしなくっちゃね。本当にがんばってね」と声をかけてくれた二人連れの壮年女性の表情がよく、コロナを通じて、今何をしなければならぬかを、深く広く世論に問うていることが実感できる場面でした。

(戦争はいやだ調布市民の会メールニュース「伝言板」674号8月3日付から)

## **埼玉** 44回目のあさか憲法カフェ 沖縄と安保を議論—朝霞市

**第44回あさか憲法カフェ**が7月28日、埼玉県朝霞市内で行われました。実行委員会の主催で毎月取り組んでいるものです。コロナで4月、5月の2ヶ月休止したものの6月から3密を避けるの工夫の上再開しました。

今回は沖縄のアメリカ軍海兵隊の訓練をテーマにしたDVDを視た後、グループに分かれて討論・交流しました。「米軍関係者がフリーパスで基地に出入りし、コロナ感染者を出している。こんなことで日本は独立国と言えるのか」「米軍の好き勝手な行動は日米安保条約があるから。この安保はやめるといえば破棄できる」「沖縄県民はオール沖縄で『あきらめない』と選挙で勝っている」「辺野古新基地建設は全くのムダ」などの意見が次つぎ出されました。

事務局は、誰でも参加でき、互いの意見を尊重しあうことを心掛けている、コロナに乗じた改憲ゆるさず、憲法に関心を持ってもらうよう今後も続けたいと話しています。

## **埼玉** 安倍政権は無駄遣い、憲法ではなく政権かえたい 女性行動

**野党共闘をすすめる埼玉女性の市民連合**は7月20日、さいたま市のJR浦和駅東口でスタンディングとリレートークを行い、改憲発議に反対する全国緊急署名を呼びかけました。

秋山敦子同連合共同代表や新日本婦人の会、アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会、埼玉県労連の代表らが訴えました。日本共産党の梅村さえ子前衆院議員、社会民主党県連合の池田万佐代副代表も訴えました。

## **埼玉** 渡辺治さん講師に学習講演会 オール埼玉総行動実行委員会

**安保関連法の廃止を求める「オール埼玉総行動」実行委員会**は7月16日、さいたま

市で学習講演会を開きました。講師は渡辺治一橋大学名誉教授・九条の会事務局。コロナ対策で参加者を制限し67人。Youtubeで同時配信も行いました。

小出重義実行委員長は、「安倍政権を終わらせるためには野党候補一本化が必須。今日の学習会で力をつけがんばろう」とあいさつ。講師の渡辺さんは、「新自由主義の結果がコロナ対策に表れている」「市民と野党で安倍政権を倒すか、自滅するかでその後が決まる。我々の手で安倍政権を倒そう。安倍政権に代わる選択肢を国民に示そう。改憲発議反対署名と共闘強化に取り組むことが大事」などと訴えました。

### **群馬** 憲法守れ、安倍内閣早期退陣を 県共同センターが宣伝

群馬県憲法共同センターは7月17日、前橋市内で街頭宣伝を行いました。行動には22人が参加しました。横断幕を掲げ、スタンディング・リレートークで、憲法守れ、安倍内閣は早く辞めよと訴えました。

同センターは、安倍政権による2015年9月の戦争法強行採決以来毎月19日に昼休みデモを続けていますが、今回はコロナ禍の下でスタンディング行動に切り替えたものです。

### **山梨** 戦争法廃止「19日行動」の集會に70人 甲府駅前

戦争させない・9条壊すな！山梨行動実行委員会は7月19日、甲府市のJR甲府駅南口で、「戦争法廃止、19日集會」を開きました。集會には70人が参加しました。

立憲民主党の宮沢由佳参院議員、日本共産党の花田仁県委員長があいさつ、社会保障を立て直す国民會議の中島克仁衆院議員からメッセージが寄せられました。市民連合やまなしの倉嶋清次共同代表が訴えました。

### **長野** コロナ禍から暮らしと権利訴え 長野市で「19アクション」

憲法かえるのやだネットながの、信州レッドアクション、ママは戦争しないと決めた実行委員会が呼びかけた「19アクション」が7月19日、長野駅で行われ、「コロナ禍から暮らしと権利を守ろう」と、「自粛と補償はセット」「保健所増やせ」などのコールをはさみ、訴えました。

長野市内の病院に働く女性は、「、コロナの影響で病院の経営は大打撃をこうむっている。地域医療を支える病院と介護施設に政府が補償することを求める」と訴えました。また教員は、夏休みの短縮で子どもにも教員にも負担が増すことを懸念していると実情を報告しました。

### **石川** 「平和憲法を未来につなぐ署名」と呼びかけ 金沢で署名行動

安倍改憲NO！市民アクション・いしかわは7月19日、金沢市内で宣伝し、改憲発議に反対する全国緊急署名を訴えました。「安倍改憲NO！ 平和憲法を未来につなぐ署名」と書いた横断幕やのぼり旗を掲げて宣伝しました。県労連、9条の会石川ネット、戦争させない石川の会、憲法會議の代表らが交代でマイクからスピーチしました。

### **福井** 福井市内6ヶ所で市民と野党が宣伝

戦争する国づくり反対！福井総がかりアクションは7月26日、福井市内6ヶ所で街頭宣伝しました。アクション事務局や国民民主党の福井市議、日本共産党の県議、社会民主党の県代表らが安倍政権の政治私物化や改憲をやめさせようと訴えました。

### **静岡** 初めての憲法カフェに49人 菊川市憲法9条の会

菊川市憲法9条の会は7月19日、初めての取り組みとなる憲法カフェを市内で開きました。日常の暮らしと憲法の関わりを考えようと呼びかけたカフェには49人が参加、半数が女性でした。コロナ禍の不安を共有し、安倍政権の税金の使い方への怒りなどが熱心に話し合われました。その中ではさまざまな不安もだされた一方、ステルス戦闘機の大

量購入の見直しをすれば PCR 検査の拡充や社会保障の財源ができる、こうした声をあげて、ピンボケの安倍政権の政策を変えさせようという意見なども出されました。

助言と講演に立った小笠原里夏弁護士が、税金の使い方は民主主義の基本であること、コロナ禍を口実にして緊急事態条項創設などの改憲の動きを許してはならないなどと訴えました。

カフェの冒頭、主催者から、「施設管理者が利用後参加者名簿の提出を求めたが、おかしいと菊川市に申し入れをした。結果名簿提出は不要となったと報告がありました。

(九条の会ニュース第 381 号 8 月 1 日付から)

### **愛知** 久しぶりの集会にマスク姿の市民 400 人が参加 名古屋市中区

**安倍内閣の暴走を止めよう共同行動実行委員会**は 7 月 19 日、名古屋市中区で「安倍内閣の暴走を止めよう共同行動」の集会を開催しました。集会にはマスクをした 400 人の市民が参加しました。コロナでこの間中止を余儀なくされ、半年ぶりの開催となったものです。

集会では、夏の旅行対策である GoTo キャンペーンは市民が不安にさいなまれていた 3 月に議論されていたなどの安倍政治の「アベコベ」ぶり、業者の経営実態の深刻さと消費税減税要求、アルバイト収入が絶たれた学生の実情などが登壇者から語られ、「政治を変えよう、安倍政権は今すぐ退陣！」と決意を固めあいました。

集会後繁華街をデモ行進しました。

### **岐阜** 「命とくらしを守る政治を」16 回目の総がかり行動 岐阜市

**岐阜総がかり行動実行委員会**は 7 月 19 日、岐阜市金（こがね）公園で「安倍は退陣、命とくらしを守る政治を」と 16 回目の岐阜総がかり行動を行いました。市民 180 人が参加しました。

立憲民主党・阪口直人県連副代表、日本共産党・高木光弘県委員会書記長、社会民主党・森廣茂県連代表が決意表明。国民民主党からはメッセージが寄せられました。

鷺見多津子さん（実行委員会）が講談「終わりの口上」を披露、「ヨレヨレの安倍政権に私たちの手で引導を渡そう」と語り大きな拍手を浴びました。参加者からは「待ちに待った集会・デモができてよかった。あきらめずたたかう」などの感想が語られました。

集会終了後デモ行進しました。

### **岐阜** 「安倍政権は退陣せよ」と総がかり行動 中津川市

**戦争させない・9条壊すな中津川総がかり行動**が 7 月 25 日、ルビットタウン前交差点で取り囲まれました。毎月第 2 と第 4 土曜日に行動しているもので、今回は 3 回目。

「自粛と補償はセット」「野党共闘でチェンジ」「安倍首相は今すぐ退陣せよ」などの要求プラスターを並べ、横断幕を掲げリレートークで宣伝しました。

信号待ちの自動車から身を乗り出して手を振る若者たちや若い女性 2 人連れが激励の声かけをするなど声援が寄せられました。

### **滋賀** 19 日行動で駅頭宣伝 署名用紙を配布 彦根市民の会

**戦争法なくそう！彦根市民の会**は 7 月 19 日、JR 彦根駅前前で宣伝し、「安倍 9 条改憲 NO！」「憲法を生かしたコロナ対策を」と訴えました。リレートークで署名を呼びかけるとともに、改憲発議に反対する全国緊急署名用紙が印刷されたリーフレットを配布しました。

### **滋賀** 安倍政治を終わらせよう！2 区の会が街頭演説会 長浜市

**野党共闘でアベ政治を終わらせよう滋賀 2 区の会**は 7 月 19 日、長浜市の JR 長浜駅前前で街頭演説会を開きました。野党各党や市民の代表が訴えました。

滋賀 2 区の会、湖北原発ゼロの会の代表らが発言、立憲民主党県連代表や日本共産党県議会議員らが発言しました。

## **京 都** 1000人委員会、共同センター、市民アクションがデモ

戦争をさせない1000人委員会京都連絡会、京都憲法共同センター、市民アクション@きょうとは7月19日、戦争法廃止、安倍9条改憲阻止などを掲げ、街頭演説とデモを行いました。3者の共同で毎月取り組んでおり、この日は340人が参加しました。

京都市役所前の街頭演説・リレートークでは、全京都建築労働組合の平山幸雄委員長が、コロナの影響で組合に1900件にもものぼる相談が寄せられていることを紹介、安倍政権に命と暮らしの補償を求めました。2月の市長選の候補者であった福山和人弁護士は、「コロナ禍で市民の暮らしが疲弊する下でも京都市は、いまだに不要不急の観光予算や大型道路開発にしがみついている。優先順位が間違っている。一番困っている人にこそお金を使うのが政治ではないか。市民の常識が通じる市政にしなければならない」と訴えました。

市役所前から出発した隊列は、繁華街を行進しアピールしました。

## **兵 庫** 19日行動、繁華街で発議反対署名 県憲法共同センター

兵庫県憲法共同センターは7月19日夕、神戸市元町商店街東口で戦争法廃止を訴え、改憲発議に反対する全国緊急署名を呼びかけました。行動には17人が参加しました。兵庫労連の議長らがスピーチしました。

## **徳 島** 「二重の災害に国民無視」政権を批判 徳島駅前で宣伝

徳島憲法共同センターは7月19日、JR徳島駅前で宣伝、改憲発議に反対する全国緊急署名の協力を呼びかけました。

マイクで訴えた弁士は口々に、「コロナ感染症と豪雨災害という二重の災害に安倍首相は国会を閉じたまま、国民の前で語ろうとしない」、「アメリカ兵は検疫なしで出入国しコロナ感染を広げている。日米地位協定が問題」などと訴えました。

訴えをじっと聞いていた中学生4人組や「安倍首相はもっと私たちの実生活をみてほしい」と語る65歳という女性らが署名に応じました。

## **高 知** 市民と野党が集会 高知市

高知憲法アクションは7月17日、高知市中央公園北口で集会を開きました。65人が参加しました。谷英樹高知県平和運動センター副議長が基調報告、武内則男衆院議員（立憲民主党）が国会報告、高知県平和委員会の徳弘嘉孝理事長も発言しました。

## **福 岡** 市民連合が市民と野党のライブ中継集会

市民連合ふくおかは7月26日、福岡市内で「市民と野党の対話集会」をインターネットライブ中継で開きました。会場には34人が参加、ライブ中継を50人以上の人びとが視聴しました。

集会ではコロナ禍を通じて明らかになった安倍政治の破たん、安保法制の廃止、野党共闘などについて、質問をまじえ野党の代表との間で語りあわれました。政党からは立憲民主党の山内康一衆院議員（福岡3区）、坪田晋衆院候補（同1区）、国民民主党の稲富修二衆院議員（同2区）、日本共産党の田村貴昭衆院議員（比例）、木村拓史衆院候補（同1区）がインターネットを通じて参加しました。代表世話人の出水薫九州大学教授が、安倍政権後の野党による政権樹立を見据えて、政策をいっしょにつくるように踏み出したい、と提案しました。

## **佐 賀** 共同の宣伝で安保法制廃止を訴え 佐賀市

くらしを守る共同行動佐賀県実行委員会と戦争させない佐賀県1000人委員会は7月19日夕、佐賀市内で共同の安保法制反対の宣伝行動に取り組みました。

日本共産党佐賀東部地区委員長や社会民主党の佐賀市議がスピーチしました。